

〈ワクチン接種について〉

～栄光病院外来で接種できるワクチンのご紹介～

【带状疱疹ワクチン】 ※完全予約制:接種希望者は事前にご連絡ください

水ぼうそうにかかったことがある人はすでに水痘(すいとう)・带状疱疹ウイルスに対する免疫を持っていますが、年齢とともにその免疫は弱まります。そのため、改めてワクチン接種を行うことで免疫を強化し带状疱疹を予防します。

带状疱疹の発症率は年齢とともに上昇します。50 歳を過ぎると増加し始め、60 代、70 代とさらに高くなっていきます。また、年齢が上がるにつれて、带状疱疹後神経痛(PHN)になるリスクも高まります。そのため、带状疱疹そのものを予防することが重要です。

これらのワクチンは带状疱疹を完全に防ぐものではありませんが、発症しても症状が軽くすむという報告があります。

2025 年度から带状疱疹のワクチンの定期接種(65 歳以上の方などが対象)が実施されています。公費助成の有無やその内容は、お住まいの市区町村によって異なる場合があります。

詳細はそれぞれの自治体窓口にお問い合わせください。

※当院では、生ワクチン(乾燥弱毒生水痘ワクチン)は接種できません

不活化ワクチン:乾燥組換え带状疱疹ワクチン(ファイニ-ズ [®] ヘルペス-卵巣細胞由来)	
接種対象者	50 歳以上の方または、带状疱疹に罹患するリスクが高いと考えられる 18 歳以上の方
接種方法	筋肉内に接種
接種回数	2 回 : 通常、1～2 ヶ月の間隔をおきます
接種費用	2 回接種合計で、44,000 円程度

<予約のお電話は、平日の 13:30～16:30 の時間でご連絡ください>

【肺炎球菌ワクチン】 ※随時接種可能です

肺炎は年齢が上がるごとにかかりやすくなり、重症化のリスクも高まるため、65 歳を過ぎたら肺炎予防が必要です。また、肺炎で亡くなった方の、およそ 95%以上は 65 歳以上であったことがわかっています。

日本人がかかる肺炎の中で主な原因菌は「肺炎球菌」で、予防するには「ワクチン接種」が有効です。

肺炎球菌ワクチン定期接種	
接種対象者	①65 歳の方:65 歳の 1 年間 ②60～64 歳:心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活を極度に制限される方 ③60～64 歳:ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方
接種方法	筋肉内又は皮下に接種
接種回数	1 回
接種費用	公費助成あり (お住まいの市区町村にご確認ください)

※任意接種(1 回目接種から 5 年以上経過)をご希望の方は、当院外来へご相談ください

任意接種では、1 回接種で 8,800 円程度です

【その他のワクチン】

・B 型肝炎ワクチン ・季節性インフルエンザワクチン